



ROTARY INTERNATIONAL D.2770
SINCE 1955



ROTARY CLUB OF ONIYA

2008-09

大宮ロータリークラブ週報

会長：永嶋良一
副会長：岩井良彦
幹事：江本尚浩
クラブ会報担当：鈴木康男
発行 2008/11/26



2008-2009RI テーマ「夢をかたちに」
会長 李 東 建

第2770地区テーマ『あなたが船の操縦者』
第3グループテーマ『例会で会いましょう』

No. 2014 第 2655 例会 2008 年 11 月 19 日 (11.18 松澤会員在会 50 周年記念祝賀会に振替)

Make Dreams Real 大宮ロータリークラブテーマ「一期一会」



松澤良一会員在会50周年記念祝賀会

大宮ロータリークラブ



会長あいさつ

本日は岩淵ガバナー、久世パストガバナー、市長代理平田特別秘書をはじめ多くのお客様に「松澤良一会員在会50周年記念祝賀会」にお出で頂き誠に有難うございます。一言お祝いの言葉を申し上げたいと思います。

松澤良一会員は、戦後間もない昭和24年、松澤屋四代目としていち早くビールの卸売り免許を取得、直ちに麒麟麦酒の代理店となり翌年には全酒類の卸売り免許を取得されたのを見て、私の父は松澤先輩の先見性と決断力にあやかりたいと思い、先輩のお許しをいただいて私の名前を先輩と同じ良一としたそうです。それから58年後在会を祝う例会で、会長として挨拶できる幸せをしみじみと感じている次第です。松澤屋さんはその後、県内屈指の酒問屋に発展されると共に、コンビニエンスストア、ストア・サンクスのエリアフランチャイズ本部、コンピューター・ソフトウェア開発会社を設立されそれぞれに発展を続けられております事は皆さんご存知の通りでございます。

さて、企業家として先輩が一流である事はいうまでもありませんが、ゆとり心、遊び心という物差しで見たときの先輩は一流の上に超をつけた存在で、何度と無く夜の街でご一緒させていただきましたが、今日のお年しになられても、三児(3時)の父の風格はいまだ衰えず、一児(1時)の父である私を、気遣い、先に帰した後も、地元大宮南銀座の経済発展のために、一心に尽くされておりますお姿には、ただただ頭の下がる思いでございます。過去に、どれだけ無駄な時間を持ったか、過去に、どれだけ無駄金を使ったか。男というものはそんなつまらないことで器量が決まってくるところでございます。

「ロータリークラブ在会50年は、企業人としての才覚、ロータリアンとしてのゆるぎない奉仕の心はもとより、遊び心という、ゆとり心なくしてはならず」。ではなかったか、と思っております。守勢は創業より難し、ということばがありますが、老舗松澤屋を100年以上の永きに渡って発展させ続けられましたこと、ロータリー在会50年、昼夜を分かたぬ世界および地元への奉仕と貢献に感謝と、心よりのお祝いを申し上げ、本日のご挨拶といたします。



今月はロータリー財団月間です。

松澤良一会員在会50周年記念祝賀会
大宮ロータリークラブ



中締め
田村 眞 会長



総合司会
平田 繁 委員長



パーティ司会
橋本和久 副委員長



訳 江本尚浩 幹事

国際ロータリー在会50年賞
この認証はロータリアンとしての50年の活動とロータリーの目的・綱領への貢献と超我の奉仕の理想の率先を感謝してRIメンバーである、日本国 埼玉県 大宮RCの会員松澤良一会員にプレゼントされます。
2008.10.4
RI会長 李 東 建



花束贈呈
エレクトーン
吉田多紀枝さん



乾 杯

ロータリーの多額納税者。50年間本
当によく奉仕してくださいました。今
後とも松澤先輩がますますお元気で、
ロータリーのために、私たちのために
ご指導いただければありがたいと思
います



パストガバナー
久世晴雅様



松澤会員より各テーブルごとに
ドンペリをいただきました。



お客様商会
岩井良彦 副会長



ソプラノ 藤本理江さん

ピアノ 渡邊恵理さん



ヴォイシズ講師
平林 龍先生



大宮RCヴォイシズ



- お客様
2770 地区ガバナー
岩淵 均様
さいたま市長代理
平田利雄様
パストガバナー
久世晴雅様
第3Gガバナー補佐
恵川一成様
元大宮RC会員
清水 晃様
橋本昭二様
濱野英美様
元青少年交換学生
ダニエル・ショウランダー君

松澤良一会員おめでとうございます。





松澤良一会員在会50周年記念祝賀会



大宮ロータリークラブ

祝 辞

国際ロータリー 2770 地区
岩淵 均ガバナー



松澤様ロータリークラブ在会 50 年、誠におめでとうございます。埼玉県にロータリークラブが誕生しまして 50 年を迎えたのは川越、熊谷、浦和、大宮の 4 クラブです。先日の地区大会の準備中に松澤会員が在会 50 年を迎えられると聞き大変驚きました。そして年齢がお若い事に更にびっくりいたしました。このような事は埼玉県では初めてでしょうし、大変貴重なおめでたい事なので、この地区大会で何かしなければと、R I 日本事務局に問い合わせました。経験が無いという事でしたが、エバンストンに交渉していただき、ご紹介のように李東建 R I 会長より松澤会員に表彰状をいただけることになり、地区大会において私がお渡しする事ができました。

埼玉県でガバナーは 50 人以上誕生しておりますが、このような表彰を地区大会で授与できたのは私だけだったと思っております。私は大変な栄誉と思っております幸運な男だと思えました。

松澤会員におかれましては、これから在会 50 年を迎えられる会員のお手本、目標となりますよう、ますますお元気で、ますますご活躍されますようご祈念申し上げます、お祝いの言葉いたします。本日は大変おめでとうございます。

相川宗一さいたま市長
代理 平田利雄様



皆さん今晚は、只今、ご紹介いただきました、さいたま市市長特別秘書の平田利雄でございます。相川宗一市長がお伺いして、ご挨拶を申し上げるところですが、市長は出席がございませんので、市長代読をさせていただきます。

本日は、大宮ロータリークラブ会員松澤良一様の在会 50 年祝賀会誠におめでとうございます。また、永嶋会長をはじめ大宮ロータリークラブの皆様には、各界、各層で指導的立場にある方々が、奉仕の理念の下、社会貢献活動を展開されておられますことに、改めて、感謝申し上げます。特に松澤良一様におかれましては、昭和 30 年のクラブ創設から間もない昭和 33 年に会員となり、50 年の長きにわたりまして、地域の発展に粉骨砕身お力を注がれておりますことに、深く敬意を表する次第であります。松澤良一様が代表取締役会長を務められます「株式会社 松澤屋」は、明治 34 年、旧大宮市宮町に酒類販売を創業されて以来、交通の要衝として発展してまいりました大宮と共に、着々と会社の地歩を固めてこられました。現在は、北区本郷町に本社屋を構え、コンピューター・ソフトウェア業界にも参入するなど、時代の革新にも積極的に対応されていると伺っており、今後ますますのご発展が期待されるところでございます。

さて、さいたま市は今や人口 120 万人を超え、市内各所には政

令指定都市の名に相応しい魅力あふれる施設が誕生いたしました。昨年 10 月 14 日の「鉄道の日」にオープンいたしました、「鉄道博物館」の来館者数は、今月 10 日には早くも 200 万人を突破するなど、今や日本を代表する観光名所となり「さいたま」の名称や、本市の伝統文化である「鉄道」を全国に向け発信し続けております。今後も、鉄道、盆栽、人形、サッカーといった本市の伝統文化を大切に育み、「さいたま市ブランド」を創造していくことで、都市の魅力に更なる磨きをかけて参ります。また、政令指定都市の都心として、更には将来の道州制の施行時の州都をも見据えた魅力的な街創りといったしまして「大宮駅周辺地域戦略ビジョン」の策定にも全力を傾注するなど、地方分権や道州制など、時代の変革に適応した市制運営を行って参りますので、皆様方には一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

今月 15 日、16 日に、本市を会場といたしまして、「国際ロータリー第一 2770 地区の地区大会」が開催され、ロータリークラブの今後の活動等について共通の認識を深められたこととご推察いたしますが、皆様におかれましては、2 日間の成果を今後の奉仕活動に生かされ”時代を担う子供達に美しい地球を継承する”という万人の「夢」を形に近づけていただくようご期待申し上げます。

結びに、松澤良一様の在会 50 年に、今一度、お祝いを申し上げますと共に、本日ご参会の皆様にご健勝でご活躍を祈念いたしましてご挨拶いたします。

閉会の言葉 荒井 渉 副実行委員長

本日は公私共に大変お忙しい中、さいたま市長代理 平田利雄様、国際ロータリー 2770 地区 ガバナー岩淵均様を始め大変大勢のロータリアンの皆様がたにご臨席を賜りまして、誠に有難うございます。これもひとえに松澤さんのお人柄の表れではないかと思っております。赤芝実行委員長を中心に祝賀会の準備をさせていただきましたが、何かと不行き届きの点、どうかロータリーの好意と友情に免じてお許しいただければと思います。



私は大宮青年会議所卒業後直ぐに、大宮シティロータリークラブ初代会長の濱野英美様と 50 年という功績を築かれている松澤先輩のご推薦を頂き大宮ロータリークラブに入会する事ができ、一緒に 18 年間楽しいロータリーライフを過ごす事ができました事を大変うれしく思っております。

松澤先輩におかれましては、どうか健康にご留意されまして、時には一時のパパ、三時のパパ、として頑張っていたいただき在会 60 年、70 年と私たちに*元気*やる気*活力を与え続けていただきたいと思います。

以上を持ちまして、松澤良一会員在会 50 周年記念祝賀会の閉会の辞とさせていただきます。本日は誠に有難うございました。

謝 辞

松澤良一 会員

岩淵ガバナーはじめ大勢の方々からお祝いの言葉をいただき、お忙しい中お越しいただいた方々からもお祝いを頂戴いたしまして、とても感激いたしております。本日このような席を設けてくださいました実行委員長の赤芝さんはじめ、荒井、平田、川島3人の副委員長さんに心よりお礼を申し上げます。先日地区大会の席上で岩淵ガバナーより表彰状を頂戴いたしました。大変名誉な事で、その折には大宮ロータリーの会員の皆様が大勢でご声援してくださいまして、思わずつまづいてしまいました。本当に有難うございました。厚くお礼申し上げます。大宮ロータリーがあまり居心地が良いものですから、50年いてしまったというのが実感でございます。昭和33年10月8日第2例会が入会日でしたが、なんだか親父と間違えて入れられたようでございます。「やっとなんより若いのが入ってきたな。」と声をかけてくださったのがとても怖そうな山口大パストガバナーで、大さん40歳、私27歳でございました。風貌に似ずやさしい声で、どうにか50年持ったのは山口さんの影響がとても大だったわけでございます。「このたび若き血に燃ゆる好青年が大宮ロータリークラブに入会いたしました。この青年は50年以上にわたって大宮ロータリーのために貢献するでしょう。」と紹介していただいたのが第3代入山卯八郎会長（日産自動車社長）でした。本人は1年か2年でいいと内心思っていましたから、50年と大きく出られて弱ったと思っていたのが、気がついたら実際に50年経っていました。先ほど久世パストガバナーから年史を見せていただきましたが、さまざまなことがよみがえってくるとも懐かしいものでした。東京大学医学部を出られた橋本外科医院長が会長の折に幹事を務めさせていただきました。いつも恐れおのきながら幹事を務めていました。名幹事になれなかったためかもう一度という事で、11代会長東邦生命の重役支社長（小卒）の折に再度幹事を務めました。東大卒と、小卒物すごい差があるような気がしましたが、11代会長は粋も甘いもかみ分けた、誠に心の広い持ち主で、大変いい勉強をさせていただきました。20代の会長を務めさせていただきましたが、その折は山口大さんがガバナーとして出られ、地区大会のホストクラブ会長として、大変晴れがましいお役を仰せつかりました。これはずーっと思い出に残る事でございました。いずれにいたしましても大変有意義な、大変楽しい50年でございました。ここまでまいりますともう大宮ロータリーのためにお役に立つのは難しいのではと、3人の倅に誰かあとを継ぐように申しましたが、「いやせつかくギネス物の記録になったのだから、（イギリスのビール会社のギネスに記録が登録される）親父の記録を阻止するのは親孝行ではないから」という理由で入会する気がまったくありません。しかし人生直線コースから最終コーナーにかかっておりますので、残念ながら人生の最終コーナーは突然ゴールになるかもしれませんので、そのせつは倅をよろしくお願い致します。



心通じ合える皆様にお祝いをしていただくのが本当に感動するところでございます。本日は誠に有難うございました。

松澤良一会員在会50年祝賀にあたり

赤芝益男 実行委員長

本日ここに「RI2770地区ガバナー岩淵均さま」はじめ地区役員の方々、そして、かつて大宮ロータリークラブに在籍されていたかたがた、更には、大宮ロータリークラブの会員の皆様のご臨席をいただき、松澤良一会員の在会50年祝賀会が開催できます事に対し、心よりお礼申し上げます。

なお本日出席予定されておりました、相川宗一さいたま市長におかれましては、ご承知のように体調不良によりご欠席、代理として平田特別秘書をお迎えしてございます。

このたびの祝賀会につきましては、個々人のお祝い事と言う観点から、あくまでも内輪で慎ましく行う事とし、ご案内も限られた一部の皆様に限らせていただきました。従いまして、この後に行われますアトラクションの出演者の半数以上は自前でございます。

さて、松澤会員のご経歴につきましては、昭和33年10月8日に大宮ロータリークラブに入会され、数多くのクラブ内における要職を果たされ、第20代会長としての職責を全うされました。今を去ること33年前のパスト会長でございます。

申し上げるまでも無く、クラブの50周年は、時が経てば自然に成しえるものでございます。しかしながら、松澤会員の在会50年は、2770地区で初めての偉業であり、ご自身自ら多くの条件を満たさなければ成しえることではございません。

その条件とは ①ご自身が健康であること。 ②50年間事業が順調に推移していること。 ③ご自身がロータリーを好きであること。 ④奥様はじめ、ご家族の支えがあること。そして、クラブといたしましては、松澤さんのようなベテランの会員に対しは、大切に、温かく、心からの敬意を込めて例会にお迎えする、それこそがロータリーの原点ではないでしょうか。大宮ロータリークラブにはそれが備わっています。そのことこそが大宮ロータリークラブの「誇り」でもございます。松澤会員の偉業に便乗し、クラブのPRをさせていただきます。

どうぞ松澤会員には、今後も60年、65年と、大宮ロータリークラブの会員として在会され、私たち会員をご指導くださいますようお願い申し上げます。終わりに、本日の祝賀会にご参集いただいた全ての皆様へ心からの感謝の意を捧げ、ご挨拶いたします。

